

令和 8 年 2 月 10 日

報道機関各位

熊本大学

日韓国際シンポジウム 2026 in 熊本大学
「忘却の死者たち——日本と韓国、記憶と物語のはざままで」

本シンポジウムは、2020 年 4 月に開設された熊本大学大学院人文社会科学研究部附属国際人文社会科学研究センター・学際的研究資源アーカイブ領域と、韓国・釜山広域市にある東義大学校・東アジア研究所の間でなされた約 5 年間にわたる共同研究の成果を一般公開するものです。忘れられてゆく死者たちへの追想を主題とするハン・ガンの小説群を理解の補助線としながら、日韓両言語を用い、適宜通訳を交えつつ進行します。また、特別展示「日清戦争錦絵——描かれた英雄・松崎直臣大尉／描かれた戦場・朝鮮半島成歓」を併せて開催いたします。このシンポジウムを媒介として、この熊本から新たな日韓交流が多様に展開してゆくことを願っています。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、取材方、よろしく願います。
(熊本大学大学院人文社会科学研究部・教授 慶田 勝彦)

記

- 【日 時】 令和 8 年 2 月 21 日 (土) 10:00~16:45 ※ 9:30 開場・受付開始
- 【場 所】 熊本大学文法学部本館 1 階 A 3 講義室 (熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号)
- 【対 象】 一般の方 (興味がある方はどなたでも)
- 【参加費】 無料、予約不要
- 【主 催】 JSPS 科研費基盤研究 (A) JP22H00036 「21 世紀における他者の痛みの交差性」
(代表者: 慶田勝彦)
- 【協 力】 熊本大学大学院人文社会科学研究部附属国際人文社会科学研究センター学際的研究資源アーカイブ領域、熊本大学文学会

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院人文社会科学研究部附属国際人文社会科学研究センター
学際的研究資源アーカイブ領域 担当: 飯島

Email: rra-minamata@kumamoto-u.ac.jp

開会挨拶 10:00~10:15

主催代表 慶田 勝彦 熊本大学

午前の部 10:20~12:05

「大日本帝国統治下の死者たち
——歴史の忘却を見据える」

忘れられた英雄

——日清戦死軍人顕彰とその後

鈴木 啓孝 熊本大学

〈指定討論〉鄭 英美 東義大学校

大逆事件の犠牲者顕彰運動

——名誉回復への道程と展望

鈴木 つむぎ 熊本大学

〈指定討論〉崔 相振 熊本大学

釜山峨嵋洞碑石村の死者と居住者

崔 然柱 東義大学校

〈指定討論〉飯島 力 熊本大学

午後の部 13:15~15:00

「追憶の故郷と異郷
——記憶からいかに物語を紡ぐか」

ある在日コリアン女性の記憶の残像

——家族に対する記憶を中心に

李 杏花 東義大学校

〈指定討論〉川崎 義仁 熊本大学・院

忘れられた生と死の物語

——サハリン韓国人同胞を中心に

朴 熙永 ハンパツ大学校

〈指定討論〉中野 歩美 中京大学

興南の記憶を呼び起こす

——「水俣の《声》に耳をすませる」展の試み

下田 健太郎・香室 結美 熊本大学

〈指定討論〉木下 佳人 専修大学

全体討論 15:30~16:30

「死者たちとの対面・対話を通して
——記憶・忘却・物語」

司会 牧野 厚史 熊本大学

通訳 崔 相振 熊本大学

講評 金 贊會 立命館アジア太平洋大学

閉会挨拶 16:35~16:45

共催代表 李 京珪 東義大学校

忘却の死者たち

日本と韓国、記憶と物語のはざままで

特別展示

日清戦争錦絵

描かれた英雄・松崎直臣大尉／描かれた戦場・朝鮮半島成歎

会場 熊本大学黒髪北キャンパス 文法棟1階 A2講義室

日時

2026年2月21日(土)

会場

熊本大学黒髪北キャンパス
文法棟1階 A3講義室

※本シンポジウムは、2020年4月に開設された熊本大学大学院人文社会科学部附属国際人文社会科学部研究センターと東義大学校東アジア研究所（韓国・釜山広域市）のあいだでなされた共同研究成果の一部を一般公開するものです。忘れられてゆく死者たちへの追想を主題とするハン・ガンの小説群を理解の補助線としながら、日韓両言語を用い、適宜通訳を交えつつ進行します。

※本シンポジウムは、JSPS科研費（22H00036代表：慶田勝彦）および熊本大学大学院人文社会科学部附属国際人文社会科学部研究センター、熊本大学文学会の助成を受けるものです。